

オンラインセミナー

第4回ラック研究会・講演会

2021年11月27日(土)

13:30-16:30

第21回摂大農学セミナー

ラック文化の 未来を考える



北タイの種ラックを持つ女性
(写真:竹田晋也氏)

13:30~ 昆虫由来素材「ラック」の概要・

カンボジアラック養殖復興プロジェクトの報告

ラック研究会主宰/摂南大学応用生物科学科招聘研究員 北川 美穂

14:10~ クメール伝統織物研究所でのラック染めの工程(動画)

IKTTクメール伝統織物研究所マネージャー 岩本 みどり

14:50~ 古代の壁画や工芸品におけるラックレジンの利用:

シルクロード(新疆、インド、アフガニスタン)の事例から

筑波大学人文社会系(歴史・人類学)准教授 谷口 陽子

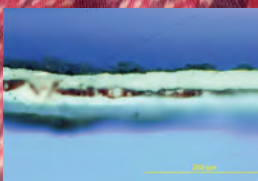
15:30~ 高齢化がすすむタイ北部農山村におけるラック作り

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科教授 竹田 晋也

ラックカイガラムシ由来の天然素材「ラック」は、薬、美術工芸品、工業製品まで古代より我々の生活の中で幅広く利用されています。第4回目の今回は、近年様々な原因から生産量が激減しているラックとその文化をなぜ残さなければならぬのか、どのように残していくかを考えます



アフガニスタン、パーミヤンのコリジャラル石窟壁画のクロスセクションの偏向顕微鏡画像(上:通常光、下:紫外線励起蛍光)金箔のモルダント(接着剤)
(写真提供:谷口陽子氏)



背景:
IKTTクメール伝統織物研究所製
カンボジア伝統模様絹織

科学研究費 基盤研究(C)「カンボジアを軸とした美術工芸利用のためのラック生産の復興と継続のための実験研究」(代表研究者北川美穂)助成事業

科研費
KAKENHI

オンラインセミナー参加方法

- ・zoomを利用したオンラインで開催致します。
- ・以下のリンク、または右のQRコードよりお申し込み下さい。
<https://forms.office.com/r/OEgPWEq6U2>
- ・メールでの参加お申し込みも受付致します。
- ・お申し込み受付後、視聴方法についてメールでご連絡致します。
- ・詳しくは摂南大学農学部ホームページをご覧ください。

